

1月



美園小だより

学校教育目標 笑顔かがやく きれいな学校 URL <http://misono-e.saitama-city.ed.jp/>

平成 28年 1月 7日
さいたま市立美園小学校
第54号 児童数1,045名
Tel 048(812)6611
Fax 048(878)6660

新年を迎えて～ “三人寄れば…”

校長 榎山 正春

明けましておめでとうございます。平成28年＝西暦2016年＝申（さる）年が始まりました。美園小学校の子どもたちにとって昨年以上によい年になりますように、今年もどうぞよろしくお祈りします。



お正月には初詣に行かれた方も多いことと思います。我が家は喪中だったので詣でることはしませんでした。が、三室にある文殊（もんじゅ）寺まで“初ランニング”をしてきました。

このお寺のご本尊は、名前からわかるように、文殊菩薩。「三人寄れば文殊の知恵」*という諺でも知られるように、知恵をつかさどる仏様です。お参りに来ていた中学生や高校生、そして彼らの保護者と思われるお父さん方、お母さん方はきっと目前に迫った高校入試、大学入試での我が子の合格を祈願していたのでしょう。ご利益があるといいなと思います。

*「平凡な人でも三人集まって話し合えば、文殊菩薩に劣らぬほど良い知恵がわいてくるものだ」という意味の諺



さて、一説によると、昔ながらの授業スタイル、つまり「前に立っている先生を見ている・先生の話の聞いている・黒板をノートに写し取っている」という方法だと、半年後にはそこで学んだことのおよそ95%が記憶から消えてしまうのに対し、「自分で実際にやってみる・成果を確かめる・それをほかの人に教える」ということをすると90%も残るのだそうです。これはまさに、今、教育界で話題を集めている「アクティブ・ラーニング (Active Learning)」です。「三人寄る」ことは、文殊の知恵を生み出すのと同時に、一人ひとりの学習をより確かなものにする上でも大いに役立つことは間違いありません。



子どもたちにとって、三人、四人、五人・・・と集まって話し合いをすることができる場、そしてその経験を通してコミュニケーション力が身に付けられる一番の場は、言うまでもなく学校です。

今年もまた、子どもたちには、同学年あるいは他学年の子どもと時には仲良く、時にはぶつかりながら、将来に役立つ経験をたくさんさせるようにしたいと思います。保護者・地域の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

《工事のお知らせ》

1月18日(月)～2月12日(金)の予定で、体育館の非構造部材耐震化改修工事が行われます。その期間中、体育の授業・施設開放を問わず、体育館は使用できません。また、工事関係車両は主に学校の南側(遊水池側)の道路を通り、東門から出入りすることになります。あらかじめご了承ください。

なお、特別教室の改修工事の日程は確定次第お知らせします。